第94回 理事会（平成17年度第4回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成17年9月3日（土）9：00～10：40
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館2階第2会議室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）古郡 敬一、山田 隆
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、上田 英之、渡辺 三郎、越前谷 芳隆
（理事）柴田 秀一、本田 衛義、徳本 進、岡本 洋一、佐々木 生道、
長久保 巖、川田 光代、菊地 勇二、木村 徳善、平沢 幸一、
清水 忠、百海 廷、栗田 謙悟、斎藤 幸雄
欠席理事：（会長）河野 洋平、
（副会長）野地 澄雄
（理事）菊地 富士夫、吉岡 去私
4. 出席監事 井駒 利一、木村 信吉
5. 議長選出 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出 清水 忠理事、栗田 謙悟理事を選出
7. 書記 小池 資治広報委員を指名
8. 議 事

1) 教育本部関係

(1) 報告事項

渡辺本部長より、別紙のとおり下記行事に関する報告がなされ、了承された。

イ) 第2回 教育本部会開催

期日：7/30（土）会場：県民センター

議題：手続き要領の作成分担について

行事担当割りについて

ロ) 第3回 教育本部会開催

期日：8/26（金）会場：県連事務所

議題：手続き要領説明会の説明について

拡大教育本部会について

・10月1日（土）に開催予定

ハ) 強化委員会オフトレ開催

第3回：8/27（土） 参加16名、役員4名

第4回：9/3（土） 予定 東洋英和女子大学

ニ) 千葉県連との打ち合わせ

期日：8/31 予定が都合により、中止となった。

(2) 審議事項

S B技術選手権大会の会場について

百海理事より、S B技術選手権大会（06年2月19日）の会場が当初菅平でしたが、集客増を狙い、石打丸山スキー場に変更する旨の提案がなされ、片専務理事からは菅平も協賛いただいており、石打丸山に変更することを理解させることで承認された。

千葉県連S B専門委員のS A K行事受入（協定書）について

百海理事より、S A KのS B行事に千葉県連より各S B行事毎に専門委員が1名参加し、交通費等はS A Kが支払う代わりに千葉県からの参加料はS A Kに入る条件で、今シーズンも実施したいとの提案がなされ、問題ないようにスムーズに運営することで承認された。

片専務理事より、各本部の会議開催案内については専務・常務理事にも出すこととし、必要に応じて副会長まで出すこと。また理事会での提案事項は総務本部長経由で事前に連絡し、徹底することも含め要望がなされた。

2) 競技本部関係

(1) 報告事項

一貫指導の理念について

齋藤理事より、配布した資料『一貫指導の理念』は、雪のない地域の小学5年生から中学・高校生を対象に大きな大会でもポイントが取れる選手を育てていきたいと考えており、5年～10年続けられる選手を対象に計画して、このように実施したいと考えている。まだ講師は決めていないが、いずれ探して実施していきたい。上位の成績が出ることによってSAKの評価も良くなるのではないかと考えている。詳しくは次回の理事会で菊地本部長より報告させますとの報告があり、了承された。

山田副会長より、日体協のこのような強化の仕方を組み立てて、コーチ・監督にも資格を与えて切り替えていく方向であり、慎重に進めていただきたいとの要望があり、片専務理事から準備委員会を発足させたい。このメンバーには、競技本部だけでなく、専務理事・常務理事、総務・教育本部からも理事1名選任すること。開催案内は総務本部から出すことにする。この体制で進めたいと思いますので、委員会設置の承認を願いたいとの提案がなされ、承認された。

(2) 審議事項

平成18年度競技本部強化指定選手について

齋藤理事より、平成18年度競技本部強化指定選手をSAKツールに掲載しましたが、選考基準に基き選考し推薦したいとの提案がなされ、承認された。

3) 総務本部関係

(1) 報告事項

慶弔関係について

上田本部長より、SAJ創立80周年記念式典があり、祝1万円を出した報告があり、片専務理事より、鎌倉スキー協会副会長の奥様死去に際し弔電を打ちましたとの報告があり、了承された。

資金運用状況について

岡本理事より、8月31日現在の現預金残高が370万円強であり、昨年度よりも140万円減である。11月の登録費入金の前に80万円を割り込む状況であるので、何らかの対応(例えば、出金を抑える)が必要と思われる。次に今年度の事業が終了しているものがあり、会計チェックをしたいので担当理事は対応をお願いします。事務局で新年度の行事科目コードを付けましたので、それらのコードでの入出金をお願いしますとの報告があり、了承された。

上田本部長より、現預金残高が少なくなる前に具体的な対応策を提案したいので、次回の理事会で再報告します。各本部は委員会等の出金を抑えることを配慮してくださいとの要望があった。

H/C委員会について

越前谷事務局長より、委員会を8/16に開催し手続き要項説明会資料及び賛助会員のお願い原稿の作成を実施したとの報告があり、了承された。

広報委員会について

徳本理事より、「SAKだより第50号」が完成し、お手元に配りました。本日の要領説明会で各クラブへ配布致しますとの報告があり、了承された。

ウェア委員会について

長久保理事より、8/5に委員会を開催し、スキーだけに拘らなく少し幅を広げて展開してはとの意見もあり、具体的にはブーツケースを肩掛けタイプからリュックタイプを新規作製、販売価格5900円でSAKツールへも載せました。また、昨年同様に一般向けのスキーウェアを交付する。グッズは今後増やしていく予定との報告があり、了承された。

協賛拡大委員会について

長久保理事より、新規で関東自動車工業(株)及び(株)サンシャイントークが協賛して頂き、本日はサンシャイントークが説明会でのPRを行なう予定との報告があり、了承された。

普及振興委員会の活動状況について

佐々木理事より、普及振興委員会を2回開催し、雪上行事として3月末車山 行事と併行して「雪とのふれあい事業」を開催予定である。詳細はSAKツールに載せてあります。本日の説明会でパンフレットを配る予定です。今後は広報ルートをどの様に探していくかを打ち合わせ予定

であるとの報告があり、了承された。

北海道委員会の活動状況について

佐々木理事より、8月3日に委員会開催し、今年度実施事項を打ち合わせした。変更点は強化合宿班を選手強化と一般強化班に分けた。懇親パーティも市内に近いキリンビール園を設定、今後は具体的内容をつめて集客増につなげたいとの報告があり、了承された。

教育庁への行事報告書提出完了について

越前谷事務局長より、8/31に財産登記を残して教育庁へ資料を提出した。提出遅れたのは各理事からの行事報告書の内、未提出の報告書があり、作成のために遅れた。予算に載っている報告書は全て提出することにしているが、中止の行事は『中止』と報告書に記述し提出して下さい。今年度の事業についてはコードNoを付け、FDにて配りますとの報告があり、了承された。

大会保険の打合せ報告について

川田(阿久津)理事より、8/30に山田副会長・上田本部長・柳沢顧問弁護士・SAJ保険担当の小林氏に来ていただき、大会保険について打ち合わせた。昨年度は行事毎に一括支払いでしたが、今年度は正確な人員を把握して、最後に締めた人員で支払うことに変更するとの報告があり、了承された。

平沢理事より、大会保険とはどのような時が対象かとの質問があり、川田理事よりこれは大会運営上で選手が転倒した場合等に適用され、役員も怪我した時は対象となる。大会会場までの移動は対象外であるとの回答があった。

平塚スキー協会の50周年の原稿執筆依頼について

上田本部長より、平塚スキー協会の50周年記念で河野会長に記念誌原稿依頼があり、河野事務所に連絡依頼した。原稿及び写真が送られてきたので平塚スキー協会へ送りますとの報告があり、了承された。

功労指導員、検定員、パトロールの推薦書送付について

越前谷事務局長より、SAJ年鑑用の18年度データを更新のため、9月2日に各加盟団体に送り、見直ししてもらうことにした。県連への提出は9/22着とし、SAJへは9月末までに提出予定であるとの報告があり、了承された。

かながわ夢国体記念スポーツ振興基金の県体協監査について

越前谷事務局長より、8月18日にかながわ夢国体基金の県体協監査があり、問題なく終了したことの報告があり、了承された。

(2) 審議事項

手続き要項説明会の次第・担当について

本田理事より、配布資料のスケジュールのとおり進めます。役割分担は、初めの挨拶は古郡副会長にお願いし、表彰式は斎藤理事が担当、指導員会挨拶は川田(阿久津)理事にお願いする。協賛会員は6社来る予定で、それぞれPRをしていただき、終わりの挨拶は山田副会長にお願いします。会場準備(椅子セット)等は各理事の協力をお願いしますとの提案がなされ、承認された。

総務本部専門委員の追加承認について

上田本部長より、総務本部の専門委員に青木文明氏(厚木)及び早川博基氏(横浜)の推薦書が協会経由で届き、承認願いたい旨の提案がなされ、承認された。

普及振興委員会の委員承認について

佐々木理事より、県内のチャンネル開拓とジュニア行事を実施する予定で、公務員と教職員に絞って集まっていたいただき、委員長の青木氏は厚木中学の校長で、厚木愛甲地区校長会の幹事を担当している。積極的に対応していただけたとのことで、メンバーはSAKツールへ掲載しましたが承認願いたい旨の提案がなされ、承認された。

功労指導員、検定員、パトロール推薦について

越前谷事務局長より、功労指導員、検定員、パトロールの推薦依頼を各協会宛に9/2に発送済です。各協会より推薦された者を9月末までにSAJへ提出します。この推薦に関しては理事会承認は必要なく、次回の理事会は事後報告しますとの提案がなされ、承認された。

指導員会事業の後援事業承認について

上田本部長より、神奈川県スキー指導員会から11行事について後援依頼の提案がなされ、承認された。

4) その他

委員会運営について

片専務理事より、各本部長を中心に各委員会を開催し確実に運営すること、委員会が増えておりその分出費も増えるので経費に見合った会議を短期間で行なうように心掛けることの要望があった。また、今年の2月に教育本部体制を専務直轄としたが、本日より教育本部長に権限を戻しますとの報告がなされた。

平沢理事よりコメント

今回の要領説明会は当初9月10日であったが、1週間前出しされ3日に決まった経緯の説明がほしい。総務で毎年実施していることなのできちんと確認しておくべきである。さらにSAKツールに専門委員の写真を載せないと云っていたが、何故載せたのかその理由を聞きたいとの質問に本田理事より、昨年からの担当が変わり、会場予約&確認が遅れてしまった。大変申し訳ない。来年は9月10日前後を予定する。SAKツールへの写真掲載については菊地本部長に確認して許可をいただいたとの報告があった。

個人情報の取り扱いについて

片専務理事より、専門委員への個人情報の取り扱いについて、県連の姿勢として「取得した個人情報をスキー活動以外は使用しません」を通知して承諾をもらっておくことが必要との指示があり、上田本部長より「誓約書」を提出させることを予定しているとの回答があった。

指導員制度について

上田本部長より、地域スポーツ指導員について更新案内が来ているが、質問が出た場合の回答及び新たに取得したい場合も含めて、県連事務局に問合せがあった時は「県体協と交渉してください。」と回答させますが、SAKとしてのスタンスの説明が必要であるとの要望に対しては、山田副会長または片専務が対応することを要望します。

片専務理事よりコメント

各理事にお願いですが、監事指摘事項は今年度の行事執行に反映するように運営してくださいとの指示があった。

監事コメント

特になし

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成17年 9月 10日

議 長

印

議事録署名人

印

議事録署名人

印